

ピアスの穴あけについての同意書

ピアスの穴あけをすることにより起こりえる、下記の合併症・後遺症につきましては、「医療過誤」とはなり得ませんのでご了承下さい。

- ピアスの穴を開けることにより細菌・ウイルスなどに感染し、腫れ・赤み・痛み・熱感などの炎症症状や化膿を起こすことがあります。
- 金属アレルギーをお持ちの方にも対応できるチタンや樹脂のピアスを使用していますが、必ずしもアレルギーが生じないわけではありません。
- ケロイド体質の方などは、ピアスの周囲の皮膚が赤く盛り上がる場合があります。
- ピアスを留めているキャッチを強くしめすぎると、ピアス・あるいはキャッチが皮膚の中に埋まってしまうことがあります。
- 耳たぶの下の方や際にピアスの穴をあけると、耳たぶが裂けてしまう場合があります。
- ピアスの穴をあけたあと出血することがあります。
- ピアスをつけている間は、常に感染の可能性があります。
- ピアスホールが完成するまで、1ヶ月はかかります。その間にピアスが外れてしまうと穴が塞がる場合があります。ピアスとその周囲が湿っている場合は、まだピアスホールは完成していません。
- ピアスホールを開けることに失敗することがあり、その際の補償はいたしかねます。
- 感染や耳たぶが裂ける等のトラブルが発生した場合、治療には別途料金が発生しますのでご了承ください。

ピアスの穴あけを行った場合の合併症の危険性について、十分に内容を理解しました。その上で、自己の責任において施術を受けることに同意いたします。

※枠内のみサインをお願いします。

同意日 年 月 日

フリガナ
患者氏名

保護者氏名 (患者本人が18歳未満の場合)

住所